



あかるいまち 21

私たち『3B体操』続けてます！に、支部長驚愕

11/14、五日市支部主催の統一訪問行動を行いました。福島生協病院師長室や五日市診療所の他、己斐支部や己斐上支部から駆けつけた応援者もあわせて、12名(6コース)で回りました。

今回、五日市診療所利用委員会で作成した「介護保険制度や高齢者住宅に関するアンケート」を持って訪問し、合計で20件以上の聞き取りを行うことができました。このアンケートは、五日市地域の高齢者住宅について考えていくうえで参考にするために作成したものです。訪問の参加者からは、「アンケートがあることで訪問したお宅で話すきっかけができて、良かった。」との感想があり、思わぬ形で役に立ちました。

また、五日市支部の小松支部長が訪問したあるお宅では、「以前 五日市診療所でやっていた3B体操を、今も公民館に場所を変えて続けていますよ」という組合員さんがいらっしゃいました。生協・支部の取り組みが地域に引き継がれ、地域の健康づくりに一役買っているということを知って、支部長さんとても感激されていました。

今回実施したアンケートは、今後も五日市支部・五日市診療所利用委員会で引き続き取り組んでいく予定です。



【応援に駆けつけた仲よし3人娘】



【差入れを頂きながら報告する参加者】

運動不足の方は「五月が丘の体操班へ」☆



11/15、五月が丘公民館まつりが開催され、五月が丘支部は健康チェックとバザーで参加しました。

30人の方の健康チェックをして、握力計測は小学生や中学生の子供たちにも人気でした。バザーも盛況でした。

健康チェックを受けて「最近運動していないから…」と言われる方には、支部で行なっている体操班会のチラシを渡してお誘いしました。こういった地域の方と触れ合える場所で、どんどん生協の輪を広げていきたいと思えます。

協同組合がよりよい社会を築きます



広島中央保健生活協同組合